



2面 地震に備えよう
3面 県からのお知らせ
4面 吹き竹・なるほどとちぎ ほか

編集・発行 栃木県広報課 平成29年8月6日発行
〒320-8501 宇都宮市鳩田1-1-20
☎028-623-2192 FAX 028-623-2160
栃木県のホームページ <http://www.pref.tochigi.lg.jp/>
毎月第1日曜発行(次回は9/3発行)

日光国立公園を満喫!



男体山と中禅寺湖(写真提供:日光自然博物館)

県では、「日光国立公園」の魅力の世界に向けて発信し、外国人観光客を呼び込むことで、地域の活性化につなげる「日光国立公園満喫プロジェクト」に取り組んでいます。今回は、「日光国立公園」の魅力とプロジェクトの内容について紹介します。皆さんも、この夏「日光国立公園」を満喫してみたいかがでしょうか。

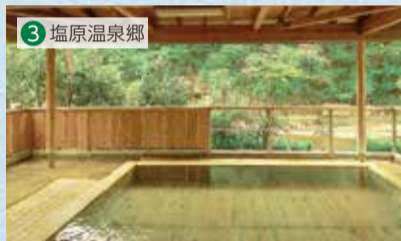
「国立公園」とは? :日本の優れた自然を守るため、また、後世に引き継ぎ、次の世代も私たちと同じ感動を味わい楽しめるようにするため、国が指定し、保護、管理を行っている自然公園のことです。



① 那須岳



② 沼ッ原湿原(7月上旬ごろ)



③ 塩原温泉郷



日光国立公園MAP

■:日光国立公園の区域



④ 県民の森



⑥ 鬼怒沼



⑦ 白根山



⑧ 英国大使館別荘記念公園

日光国立公園の特長

昭和9(1934)年に指定された、日本で最初の国立公園の一つで、栃木、群馬、福島にまたがっています。那須火山帯に属する白根山などの山々や、豊かな森林、渓谷、湖沼、滝などに加え、ラムサール条約湿地「奥日光の湿原」といった、世界的にも貴重な自然が広がっています。また、火山と水の恵みである温泉も豊富で、歴史ある古湯・秘湯が多く点在しています。さらに、世界遺産「日光の社寺」に代表される歴史・文化遺産も数多くあり、歴史的建造物と自然景観が美しく調和しているのも魅力の一つです。

日光国立公園満喫プロジェクト

国は、2020年までに訪日外国人旅行者を4千万人(2015年の約2倍)にする目標を掲げています。そのための取り組みの一つとして、国立公園を世界水準の「ナショナルパーク」としてブランド化する「国立公園満喫プロジェクト」を実施しています。昨年、このプロジェクトの先導モデルの一つとして、日光国立公園が選ばれました。

県では、国や市町、民間事業者と一体となって、日光国立公園の外国人利用者を増やすため、案内標識の多言語化などの受入態勢の整備のほか、観光資源の磨き上げや交通アクセスの改善など、体験・滞在・周遊できる国立公園を目指した取り組みを進めています。

国内外に向けて、みんなで「日光国立公園」の魅力を発信しましょう!



日光国立公園でアクティブに遊ぼう!

この夏は、水に恵まれた日光国立公園ならではのアクティビティに挑戦してみませんか。

水上からゆっくりと景色を楽しみたい方には、カヤックやカヌーのほか、ボードに立ち、バランスを取りながらパドルをこぐ「スタンドアップパドルボード」もお薦めです。

また、日常にはないスリルや興奮を味わいたいなら、ゴムボートで急流を下る「ラフティング」や、沢を登ったり、滑ったりする「シャワーウォーク」などに挑戦してみたいかがでしょうか。

☎日光市観光協会 ☎0288-22-1525、那須塩原市観光局 ☎0287-46-5326



① タンデムカヤック



② スタンドアップパドルボード



③ ラフティング



④ シャワーウォーク

(写真提供団体:①②ネイチャープラネット、③NAOC、④フンプレート)

日光国立公園の自然の魅力を再発見!

日光自然博物館(日光市) ☎0288-55-0880

戦場ヶ原ガイドウォーク

●自然解説員の説明を聞きながら、戦場ヶ原の魅力を発見します ●8月中の土日※各日2回(午前10時~11時、午後1時~2時)実施 ●集合場所:赤沼自然情報センター(日光市) ●対象:小学生以上 定 各回30名程度(先着) 料 1人500円 ●当日の開始5分前までに赤沼自然情報センターのカウンターで申し込みを ※ほかにも「戦場ヶ原ナイトハイキング」などのイベントがあります。詳しくは問い合わせまたはホームページ([日光自然博物館](#))で確認を

写真提供:日光自然博物館

那須平成の森フィールドセンター(那須町) ☎0287-74-6808

インタープリターと歩くガイドウォーク(学びの森2時間コース)

~心の夏休み 森の中で冷んやりリフレッシュ~ ●インタープリターの解説とともに、豊かな森を楽しめます ●開催日時は電話またはホームページ([那須平成の森 2017年8月](#))で確認を ●対象:小学生以上 定 各回15名(先着※当日でも空きがあれば申し込み可) 料 大人1,600円、小・中学生800円 ●電話またはホームページで申し込みを

写真提供:那須平成の森

地震に備えよう

大地震はいつ起きるか分かりません。大切なのは、普段から準備をしておくことです。日ごろの備えが、いざという時に私たちを助けてくれます。9月1日の「防災の日」を前に、自分の身の回りの「地震への備え」を確認しておきましょう。

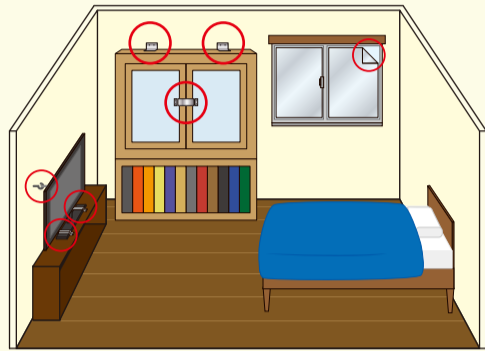
自分の身は自分で守る

地震が発生したときに何よりも大切なのは、自分の身を守ることです。そのために、普段から身の回りの安全対策をするとともに、避難する際に必要なものを前もって準備するなど、積極的に防災対策を進めておきましょう。

確認しておこう！防災チェックリスト



家具の置き方を工夫しよう



- テレビは、ワイヤーなどで壁やテレビ台に固定する
- 棚はL字型金具で壁に固定し、開き戸には留め金を付ける
- 重い物は棚の下の段に置く
- 窓ガラスには飛散防止フィルムを貼っておく
- 子供部屋や寝室の家具は少なくする

避難に必要なものを準備しておこう

- 最低3日間は自力で生活できるよう、水や食料などを備蓄しておく
- 避難生活に最低限必要なものを、非常用持ち出し袋に入れて、すぐに取り出せる場所に保管しておく
- 公衆電話を使用できるように、小銭を用意しておく



家族の安否確認の方法を確認しておこう

- 家族が落ち合う場所を決めておく
- 安否情報の取り次ぎを行ってくれる親戚や知人を決めておく
- 災害用伝言ダイヤル「171」を試しておく(毎月1日・15日や8月30日から9月5日の防災週間には体験利用ができます)

地域のことを知っておこう



- 自治体からハザードマップ等を入手し、危険箇所を確認しておく
- 最寄りの避難所と避難経路を確認しておく
- お祭りや地域のイベントに参加し、地域の人と協力し合える関係を作っておく



今回紹介した対策だけでなく、自分の周りにどのような危険があるのかを確認し、被害をできるだけ少なくするための対策を行うことが大切です。

地震から家族と財産を守る

昨年の熊本地震では、最大震度7を観測する地震が2回発生し、大きな被害がもたらされました。特に熊本県益城町では、昭和56年5月以前の旧耐震基準で建てられた木造住宅の約半数が大破・倒壊し、多くの人命が失われました。



熊本地震で倒壊した住宅(熊本地震における建築物被害の原因分析を行う委員会報告書から)

大地震から大切な家族と財産を守るためには、住宅の安全性を確認し、倒壊の危険性がある場合は耐震化を行うことが必要です。

県や市町では、旧耐震基準の木造住宅の耐震診断や耐震改修、耐震建て替えについて、耐震アドバイザーによる無料相談や、費用の補助などを行っています。まずは耐震診断から取り組んでみましょう。



住宅の確認をする耐震アドバイザー

耐震化についての相談から工事までの流れ

県、市町建築担当課へ
問い合わせ

耐震アドバイザーによる
無料相談

耐震診断

筋交いの配置バランスや基礎部分の構造確認などの診断を行います

補助額 診断費用の3分の2(限度額2万円)

補強計画策定

耐震診断結果を基に、必要な補強方法を決定し、図面などを作成します

補助額 補強計画策定費用の3分の2(限度額8万円)

耐震改修工事

地震に対して安全な住宅となるよう、壁の補強工事などを行います



新たに筋交いを入れた壁

耐震建替工事

倒壊の危険性がある住宅を解体して、同じ敷地に住宅を建て直します

補助額 各耐震工事費用の2分の1(限度額80万円)

※補助内容や手続きの方法など詳しくは、お住まいの市町の建築担当課または県建築課へ問い合わせを

☎県建築課 ☎028-623-2395

みんなのまちはみんなを守る

大規模な災害では、防災関係機関の対応が制限されてしまいますが、そこで大きな力となるのが消防団や自主防災組織。その活動を理解するとともに、一緒に防災活動に取り組みましょう。

消防団

消防署と連携し、火災や災害への対応、啓発活動などを行う組織。団員は、普段は自分の仕事を持っていますが、火災や大規模災害発生時には、地域の実情を知る消防防災のリーダーとして、住民の安心と安全を守る役割を担います。

近年は、女性や学生の団員も増えていて、応急手当や防災知識の普及啓発などで活躍しています。消防団にはどなたでも参加できますので、最寄りの消防本部へお問い合わせください。



消防団による放水訓練



女性団員による応急手当講習

自主防災組織

地域住民が自主的に防災活動を行う組織。自治会単位等で組織され、災害時に地域の被害を最小限に抑えることが役割です。

普段は、防災訓練や防災マップの作成などを行い、災害時は、初期消火や住民の避難誘導、避難所の運営などを行います。



自治会での防災訓練(土のう作り)

「避難所生活体験プログラム」参加者募集!

実際の指定避難所に泊まり、普段からの備えや、いざ避難した場合に必要な配慮などについて考える体験プログラムです。避難所の設営や運営、防災グッズ作りなどを体験できます。

●8/22(火)~23(水)1泊2日 ●旧野上小学校(佐野市)定40名(先着)料無料

●電話で申し込みを

☎県危機管理課 ☎028-623-2695



- 料 受験・参加料金
- 定 定員
- 応 応募・申込締切
- 問 問い合わせ・申し込み先
- 身障者用駐車場
- 身障者用トイレ
- オストメイト対応トイレ
- 栃木県電子申請システム

試験・募集

県警察官採用試験

●第1次試験:9/17(日) ●採用予定区分:大学卒業生、高校卒業生等、武道指導(柔道/剣道)、国際捜査官(タイ語) ●9/1(金) ●試験案内・申込書を県内警察署・交番等で配布中 ●採用予定人員・受験資格等は試験案内を確認 ●**問**県人事委員会事務局 ☎028-623-3313

県産休・育休代替職員等の登録試験

●第1次試験:9/17(日) ●11月4日から4年間、任用候補者名簿に登録され、勤務希望地・期間等が一致した場合に勤務していただきます ●**定**120名程度 ●**期**8/31(木) ●**問**県人事課 ☎028-623-2039

就学義務猶予免除者等の中学校卒業程度認定試験

●試験日:10/26(木) ●対象:就学義務猶予免除者、日本国籍を有せず今年度末までに満15歳以上になる方など ●**申**込期間:8/21(月)~9/8(金) ●**問**県教職員課 ☎028-623-3398

行政書士試験

●試験日:11/12(日) ●料7,000円 ●**申**込期間:8/7(月)~9/8(金) ●**問**行政書士試験研究センター ☎03-3263-7700

計量モニターの募集

●市販の食料品の量目が表示通りとなっているか、10月の1カ月間実際に計量して調査していただきます ●**対**象:足利市、小山市、矢板市、茂木町、那須町にお住まいの方 ●**定**1市町につき10名 ●**応**募方法などはお住まいの市町の担当課にお問い合わせ ●**問**計量検定所 ☎028-667-9425

栃木県障害者文化祭(カルフルとちぎ2017 ころのつどい)参加者募集

●11/2(木)、3(金・祝) ●とちぎ福祉プラザ(宇都宮市) ●作品展示、芸能発表、模擬店などの参加者を募集 ●**対**象:施設、事業所、学校、病院、在宅の障害者等 ●**期**8/10(木) ●**申**込方法などは問い合わせ ●**問**同文化祭事務局(県障害福祉課内) ☎028-623-3490 FAX 028-623-3052

作品募集

◎うちの動物(コ)見て見てコンテスト ●自慢のペットの写真を募集 ●**期**9/1(金) ●**問**動物愛護指導センター ☎028-684-5458
◎税の作文 ●**対**象:中・高校生 ●**期**9/5(火) ●**問**栃木県租税教育推進協議会事務局(宇都宮税務署内) ☎028-621-2151
◎統計グラフ栃木県コンクールの作品 ●**対**象:小学生以上 ●**期**9/5(火) ●**問**県統計課 ☎028-623-2242
◎「ジュニア知事さん」作文 ●**テ**マ:私が知事になったらしてみたいこと ●**対**象:小学4~6年生 ●**期**9/8(金) ●**問**県広報課 ☎028-623-2158
◎第67回栃木県児童生徒発明工夫展覧会 ●**対**象:小・中・高校生 ●**期**9/15(金) ●**問**県総合教育センター ☎028-665-7204
◎栃木県芸術祭美術展展覧作品 ●**部**門:①洋画、彫刻、工芸②日本画、書道、写真 ●**対**象:本県出身または県内に在住・通勤・通学する高校生以上 ●**搬**入日:①9/23(土・祝)、24(日) 県立美術館②10/21(土)、22(日) 県総合文化センター ●**問**県県民文化課 ☎028-623-2153

◎北方領土に関する標語・ポスター

●**対**象:どなたでも ●**期**9/30(土) ●**問**県国際課 ☎028-623-2198
◎山火事予防のポスター用原画・標語 ●**対**象:[原画]中・高校生 [標語]どなたでも ●**期**9/30(土) ●**問**県森林整備課 ☎028-623-3298
◎奥日光清流清湖フォトコンテスト2017 ●**テ**マ:~奥日光~輝く山と水辺の景色 ●**期**11/30(木) (右)昨年度「会長賞」受賞作品 ●**問**県環境保全課 ☎028-623-3189 ※いずれも応募方法などは問い合わせを



「平和を、仕事にする」自衛官等募集

●**募**集種目:①航空学生②一般曹候補生③自衛官候補生(男子/女子) ●**応**募資格:①18歳以上21歳未満で高卒(見込含む)の方②③18歳以上27歳未満の方 ●**期**9/8(金) ●**問**自衛隊栃木地方協力本部 ☎028-634-3385

催し・講座

林業センター公開デー

●8/19(土)午前10時~午後3時 ●ツリークライミング体験、林業機械の操作体験、夏休み木工教室、チェーンソーによる木の彫刻など ●**当**日直接会場へ ●**問**同センター(宇都宮市) ☎028-669-2211

とちぎの企業!魅力体験バスツアー

①8/24(木)②9/19(火) ●**見**学先:①丸彦製菓株式会社、株式会社あさやホテル②美濃工業栃木株式会社、株式会社かましん ●**対**象:県内企業に就職を希望する大学生等、卒業後3年以内の未就職者等 ●**各**日20名(先着) ●**料**無料 ●**申**込方法などは問い合わせ ●**問**県労働政策課 ☎028-623-3224

とちぎ 地元の酒で「乾杯」フェスタ2017

◎お酒に関するセミナー:8/25(金)午後2時30分~5時15分 ●下野新聞ニュースカフェ(宇都宮市) ●「クラフトビール一年生」など3種のセミナー ●**各**25名(先着) ●**料**無料 ●**電**話で申し込みを ●◎イベント:8/25(金)、26(土)午後3時~9時(26日は午後8時まで) ●オリオンスクエア(宇都宮市) ●県内のお酒やグルメの販売、利き酒会など ●**当**日直接会場へ ●**問**同フェスタ実行委員会((株)ファーマーズ・フォレスト内) ☎028-665-8847

農業試験場公開デー

●8/26(土)午前9時~午後2時 ●**研**究の紹介(ミニセミナー、パネル展示)、試食・体験コーナーなど ●**当**日直接会場へ ●**問**同試験場(宇都宮市) ☎028-665-1241

とちぎの食!ファンづくりバスツアー

●8/28(月) ●県内の食品工場や道の駅を見学し、商品開発の背景などを学びます ●**対**象:SNS等を利用して食べ物、グルメ情報などを発信している方(高校生以上) ●**定**20名(先着) ●**料**無料(昼食代は自己負担) ●**申**込方法などは問い合わせ ●**問**県産業政策課 ☎028-623-3203

なんびょうサポートとちぎのつどい

●9/9(土)午前9時30分~午後3時30分 ●とちぎ健康の森(宇都宮市) ●医療や就労などに関する相談コーナー、患者と家族の交流会、「難病と生きる」をテーマとした講演会やコンサートなど ●**料**無料 ●**参**加方法などは問い合わせ ●**問**とちぎ難病相談支援センター ☎028-623-6113

労働教育講座

●9/12(火)午後1時30分~4時30分 ●県河内庁舎(宇都宮市) ●**内**容:職場のハラスメント対策~裁判例から考える適切な対応と実務~ ●**定**100名(先着) ●**料**無料 ●**期**9/5(火) ●**電**話で申し込みを ●**問**宇都宮労政事務所 ☎028-626-3053

防災講演会

●9/21(木)午後1時30分~4時 ●足利市市民プラザ ●渡良瀬川流域に甚大な被害をもたらした「カスリーン台風」から今年で70年を迎えることを機に、災害に対する心構えや備えなどについて学ぶことができる防災講演会を実施 ●**定**400名(先着) ●**料**無料 ●**申**込方法などは問い合わせ ●**問**川のふれあい館「せせら」 ☎0284-44-3001

案内

8月15日は終戦記念日

◎戦没者の追悼について ●8月15日(火)に、日本武道館(東京都)で「全国戦没者追悼式」が行われます。正午から1分間の黙とうをささげられるようお願いします ●◎戦没者等のご遺族の皆さまへ ●第十回特別弔慰金の請求期限が近づいています ●**期**H30/4/2(月) ●**支**給要件などは、お住まいの市町の援護担当課または県高齢対策課へ問い合わせ ●**問**県高齢対策課 ☎028-623-3054

毎月勤労統計調査特別調査にご協力を

●**調**査期間:9/30(土)まで ●**小**規模事業所の賃金や労働時間、雇用の実態についての調査 ●**対**象:7月31日現在、常用労働者を1~4人雇用している事業所 ●**対**象事業所には期間中統計調査員が訪問しますので、ご協力をお願いします ●**問**県統計課 ☎028-623-2246

8月は北方領土返還要求運動全国強化月間

●北方領土の一日も早い返還実現のため、県民の皆さまのご理解・ご協力をお願いします ●**問**県国際課 ☎028-623-2198

8月は「チャレンジ!400mL献血&成分献血キャンペーン」期間です

●期間中に各献血会場で初めて400mL献血または成分献血にご協力いただいた方に、記念品を差し上げます ●**問**県業務課 ☎028-623-3119



住宅総合相談会

●8/9(水)午後1時30分~4時 ●道の駅もてぎ(茂木町) ●住宅について専門家の相談を受けられます ●**定**10名程度(先着) ●**料**無料 ●**電**話で申し込みを ●**問**栃木県建築士会 ☎028-639-3150

県央産業技術専門学校一日体験学習

●8/23(水)午前9時~正午 ●**実**施学科(いずれも本科):機械技術科、制御システム科、自動車整備科、建築設備科、情報ネットワーク科 ●**対**象:高校3年生 ●**各**科20名(機械技術科は40名) ●**料**無料 ●**期**8/18(金) ●**各**高等学校から申し込みを ●**問**同校(宇都宮市) ☎028-689-6374

県庁前通りの「トチの実」を配布します

●**配**布期間:8/23(水)~30(水)の平日 ●**配**布場所:宇都宮土木事務所 ●**期**8/14(月) ●**電**話で申し込みを ●**問**同事務所 ☎028-626-3147

不動産取引法律相談

●8/24(木)午後1時30分~4時 ●県庁研修館205研修室 ●弁護士などによる不動産取引の法律相談 ●**定**3件(先着) ●**料**無料 ●**電**話で申し込みを ●**問**県住宅課 ☎028-623-2488



動物愛護指導センターからのお知らせ

◎猫譲渡事前講習会 ●8/30(水)午後1時30分~3時 ●猫の飼い方などの講習会 ●**料**無料 ●◎子犬の譲渡会 ●9/5(火)午後1時30分~3時30分 ●犬譲渡事前講習会の受講が必要(直近は9/3(日)午後1時30分~3時) ※いずれも電話で申し込みを ●**問**同センター(宇都宮市) ☎028-684-5458

身体障害者巡回相談

●9/13(水)午後2時~4時 ●日光市今市保健福祉センター ●**肢**体に障害がある方を対象とした、補装具・医学・生活などに関する相談 ●**定**5名(先着) ●**料**無料 ●**期**9/4(月) ●お住まいの市町の障害福祉担当課へ電話で申し込みを ●**問**とちぎリハビリテーションセンター ☎028-623-7010

若年求職者バウチャー事業

●職業訓練の受講費用を助成し、キャリアプランの作成や求職活動をカウンセラーが支援 ●**対**象:45歳未満の求職者 ●**給**付額:受講費用の1/2以内(75,000円まで) ●**詳**しくは問い合わせ ●**問**とちぎジョブモール(宇都宮市) ☎028-623-3226

C型肝炎特別措置法に基づく給付金について

●給付金を受給するためには、国を相手とする裁判を提起する必要があります ●**提**訴期限:H30/1/15(月) ●**詳**しくは問い合わせ ●**問**県業務課 ☎028-623-3120

核兵器を廃絶し世界平和を実現しよう

1945年(昭和20年)、広島と長崎に投下された原子爆弾は、瞬時に10万人以上の生命を奪いました。世界唯一の被ばく国として、核兵器の廃絶を国民的悲願としているわが国は、非核三原則を堅持するとともに、全世界に平和と軍縮を訴え続けています。8月6日は広島に、9日は長崎に原子爆弾が投下された日、15日は終戦記念日です。この機会に核の廃絶と世界の恒久平和の実現への認識をさらに深めていきましょう。 ●**問**県総合政策課 ☎028-623-2205

吹き竹

～第77回国民体育大会(2022年)
「内定書」交付～



「内定書」は、大会開催5年前に日本体育協会から交付される。去る7月18日、都内のホテルにて会長から手交された。ちなみに、「決定書」は3年前に交付される予定である。

その日の午前中には、総合スポーツゾーンの「新武道館」の起工式が催された。5月29日には「新スタジアム」も起工式を開催し、すでに工事に着手している。

いよいよ、国体の施設整備も本格的に始まった。4年後にはプレ国体を実施するので、県内各市町の競技施設も整備を終えておく必要がある。3年後の2020東京オリンピック・パラリンピックのキャンプ地としても活用できるよう、可能な限り前倒しをして整備を図りたい。

それらの成功は、県民に自信と誇りをもたらし、その後の県政発展の大きな原動力となる。

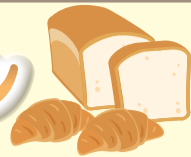
何より、本県スポーツの振興はもとより、県民の体力向上や健康づくりの拠点としたい。

栃木県知事 **福田 富一**



なるほど
とちぎ

いつもふわふわ魔法のパン



災害への備えに欠かせないものといえば、非常食。その一つとして大活躍している、時間が経ってもふわふわでおいしい、魔法のようなパンが、栃木県で作られていることを知っていますか。

平成7(1995)年1月17日、阪神淡路大震災が発生したときのこと。那須塩原市でパン店を営む秋元義彦さんは、連日テレビに映し出される被災地の様子を見て、居ても立ってもいられず、焼きたてのパンをトラックに積んで、被災地へ届けました。しかし、その半分以上は途中で傷んでしまい、食べてもらうことができませんでした。

「ふわふわのまま、長く保存できるパンを作りたい」。被災者から届いた声をきっかけに、秋元さんは、新しいパンの開発を始めます。パンを真空パックにしてみたり、冷凍してみたり…いろいろ試してみましたが、なかなかうまくいきません。

頭を悩ませていたある日、近所の食品加工所で缶詰づくりを見掛けます。「これだ!」とひらめい

た秋元さんは、パンを缶詰にしようと考えました。アイデアを得た後も、カビが生えてしまうなど、困難の連続。しかし、諦めずに試行錯誤を重ね、ついに「パンの缶詰」が完成したのです。

この「パンの缶詰」は、3年経っても焼きたてのようにおいしいことから、新潟県中越地震や、東日本大震災などで大活躍しました。そして今、力を入れているのが「救缶鳥プロジェクト」。各家庭や企業が購入し、備蓄している「救缶鳥」という名前のパンの缶詰を、賞味期限が近づいたら回収し、世界の飢餓地域に送っています。

「社会貢献の方法はいろいろあるけれど、パン屋だからできることをやりたかった」という秋元さん。「できない」ではなく、「どうしたらできるか?」を考えて、これからも「パンの缶詰」を進化させ続けていきたいです。



秋元義彦さん

文化通信

栃木県立博物館

◎大集合!北関東の動植物化石

北関東地域は、動植物化石が豊富に産出されることで知られています。発見された化石の中には、生物の進化史や古環境を語る上で重要な資料、そして新種も数多くあります。

本企画展では、最新の研究成果を踏まえて幅広く展示し、北関東地域から見つかる古生物の魅力と、学術的重要性を紹介し



ニホンムカシジカ (佐野市葛生化石館蔵)

会期:8/27(日)まで 休月曜
同館(宇都宮市) ☎028-634-1311

栃木県総合文化センター

◎シェイクスピア「夏の夜の夢」

●傑作喜劇を、男性のみで演じる“オールメール”で!個性豊かな登場人物たちの恋の行方は?出演者のアフタートーク付き ●9/10(日)午後3時開演 ●メインホール 料SS席5,000円、S席4,000円、A席3,000円(学生半額)好評発売中!
同センター(宇都宮市) ☎028-643-1013 (プレイガイド午前10時～午後7時)

自然・体験ひろば

天体観望会

太平少年自然の家(栃木市) ☎0282-24-8551

- 大型望遠鏡で夏の星座や月を観察
- 8/12(土)、17(木)午後7時～9時 無料

ようこそ芳賀青年の家!

芳賀青年の家(益子町) ☎0285-72-2273

- 木工クラフトなどの体験活動や、施設の見学で、芳賀青年の家の魅力を体感!
- 9/10(日)午前9時～午後2時 無料(一部有料体験あり)

カニ釣りわくわくキャンプ

とちぎ海浜自然の家(茨城県鉾田市) ☎0291-37-4004

- テント泊や野外調理、カニ釣りなどの体験活動
- 10/7(土)～8(日)1泊2日 定15組(1組6名まで、抽選) 料大人4,900円(高校生以下は学年・年齢により異なります) 9/4(月)



ふれあい登山教室in那須連峰 ～紅葉の絶景スポット姥が平～

なす高原自然の家(那須町) ☎0287-76-6240

- 那須でも最高級的美しさを誇る「姥が平」を目的地とするハイキング
- 10/7(土)～8(日)1泊2日 ●対象:県内在住の成人 定30名(先着) 料7,500円 9/7(木)



海浜秋まつり

とちぎ海浜自然の家(茨城県鉾田市) ☎0291-37-4004

- さんまの網焼きや自分で掘ったさつまいものつば焼きなどで秋の味覚を満喫
- 10/28(土)～29(日)1泊2日 定約200名(抽選) 料大人6,300円(高校生以下は学年・年齢により異なります) 9/18(月・祝)

密林(ジャングル)で肝試し

とちぎ花センター(栃木市) ☎0282-55-5775

- 鑑賞大温室がお化け屋敷に大変身!
- 8/11(金・祝)～13(日)午後5時30分～9時 ●鑑賞大温室入館料:大人400円、子ども200円

栃木県本庁舎からのお知らせ

- ◎8/27(日)は閉館日です
- 本館1階県政展示コーナーや15階展望ロビー、昭和館は、閉館日を除き自由に見学ができます
- 開館時間:[1階、15階]平日午前8時30分～午後9時 [昭和館]平日午前8時30分～午後5時15分 ※いずれも土日・祝日は午前10時から開館
- ◎次回のあしぎんマロニエ県庁コンサートは9/21(木)の予定です

プレゼントコーナー!

「とちぎ県民だより」へのご感想をお寄せくださった方の中から抽選で5名の方に、「英国・イタリア両大使館別荘記念公園招待券(ペア)、奥日光オリジナルポストカード(2種)・クリアファイル(4種)」と、パン・アキモトの「パンの缶詰(3缶)」のセットを差し上げます。

はがきに、郵便番号・住所・氏名・年齢・感想を記入の上、次のあて先までお送りください。[締切:8/18(金)必着] ※8月下旬発送予定

〒320-8501 栃木県広報課
「とちぎ県民だより」係

広告

／ なになに? 税金も年金もおトク? /



自営業・フリーランスのみなさんへ

掛金が全額所得控除だから税金がおトク。

一生運もらえる年金が増えるから、老後もおトク。

栃木県国民年金基金

国民年金にゆとりをプラス。自分で入る公的な個人年金。60歳以上65歳未満の方や海外居住されている方で、国民年金に任意加入されている方も国民年金基金に加入できます。 ※非居住者が支払った掛金は、所得控除対象外です。

資料請求・ご相談・お問い合わせはお気軽に今すぐこちらへ!

フリーダイヤル ローゴ ヨイクニ
☎0120-65-4192
http://www.npfa.or.jp/

栃木県国民年金基金
〒320-0032
宇都宮市昭和1-7-10 東昭ビル4階
TEL:028-623-0580

広告

経営フォーラム開催のお知らせ

栃木県よろず支援拠点の取組事例の紹介と経営情報の提供等を目的とした経営フォーラムを開催します。

第1部 基調講演

【講師】宮端 清次 氏 (株式会社はとバス 元代表取締役社長)
「お茶一杯から始まった「はとバス」の経営改革～私の実践的企業経営論～」

第2部 栃木県よろず支援拠点支援事例紹介

拠点コーディネーターが最新の支援事例から選りすぐりの支援成果をご紹介します。

開催日時 ▶ 平成29年9月4日(月)
13:30～16:30(受付開始/13:00)

会場 ▶ 栃木県産業技術センター(多目的ホール) 栃木よろず 検索

お申込方法 ▶ HP[http://www.tochigi-iin.or.jp]の申込用紙にご記入の上、FAXにてお申込み。または、電話・メールにてご連絡ください。 FAX:028-670-2611

主催/栃木県よろず支援拠点(関東経済産業局委託事業)、(公財)栃木県産業振興センター、プラザのつどい事業実行委員会

中小企業・小規模事業者のための経営相談所
栃木県よろず支援拠点
(公財)栃木県産業振興センター 宇都宮市ゆいの社1丁目5番40号
TEL. 028-670-2618
e-mail: yorozu@tochigi-iin.or.jp

相談無料/秘密厳守
県内13ヶ所のサテライト拠点でも相談可能。成果が出るまで何度でも相談に応じます!
【開設時間】月曜日～金曜日 9時～17時(祝日を除く)